

アレルギー  
性鼻炎

異物を排除する生体防御機能が  
過剰に働くのがアレルギー性鼻炎

——アレルギー性鼻炎  
とは。

鼻には外界にある有害な物質がからだの中に入ってこないように、免疫を起こして排除する働きがあります。その免疫機能が症状になって現れたのがアレルギー性鼻炎です。

アレルギーには通年性と季節性の2種類があります。通年性ではハウスダストやダニ、ペットの毛などがアレルギーになります。季節性は花粉で、「花粉症」と言います。本州

ではスギ花粉症が多いのに対して、北海道で

最も多いのがシラカンバ花粉症で、5月の大型連休の前後になりやすい。イネ科やヨモギの花粉症は夏・秋に多くみられます。

——症状と治療は。

くしゃみ、鼻水、鼻づまりがひどくなり、目も痒くなつて涙が止まらない。1カ月経つと治ります。

治療は抗ヒスタミン剤による薬物療法。最近では舌下免疫療法といって、アレルギーのエキ



旭川医科大学  
耳鼻咽喉科

教授 明保 潤原

スを舌下に載せることで抵抗性を高め体質改善をはかる治療も行われています。